

* 江田島市 病院およびヘリポート位置図 *

【凡例】

○ 民泊分布図 ★ 入離島式会場

①～⑩、ア～ケ ドクターヘリポート位置 (19か所)

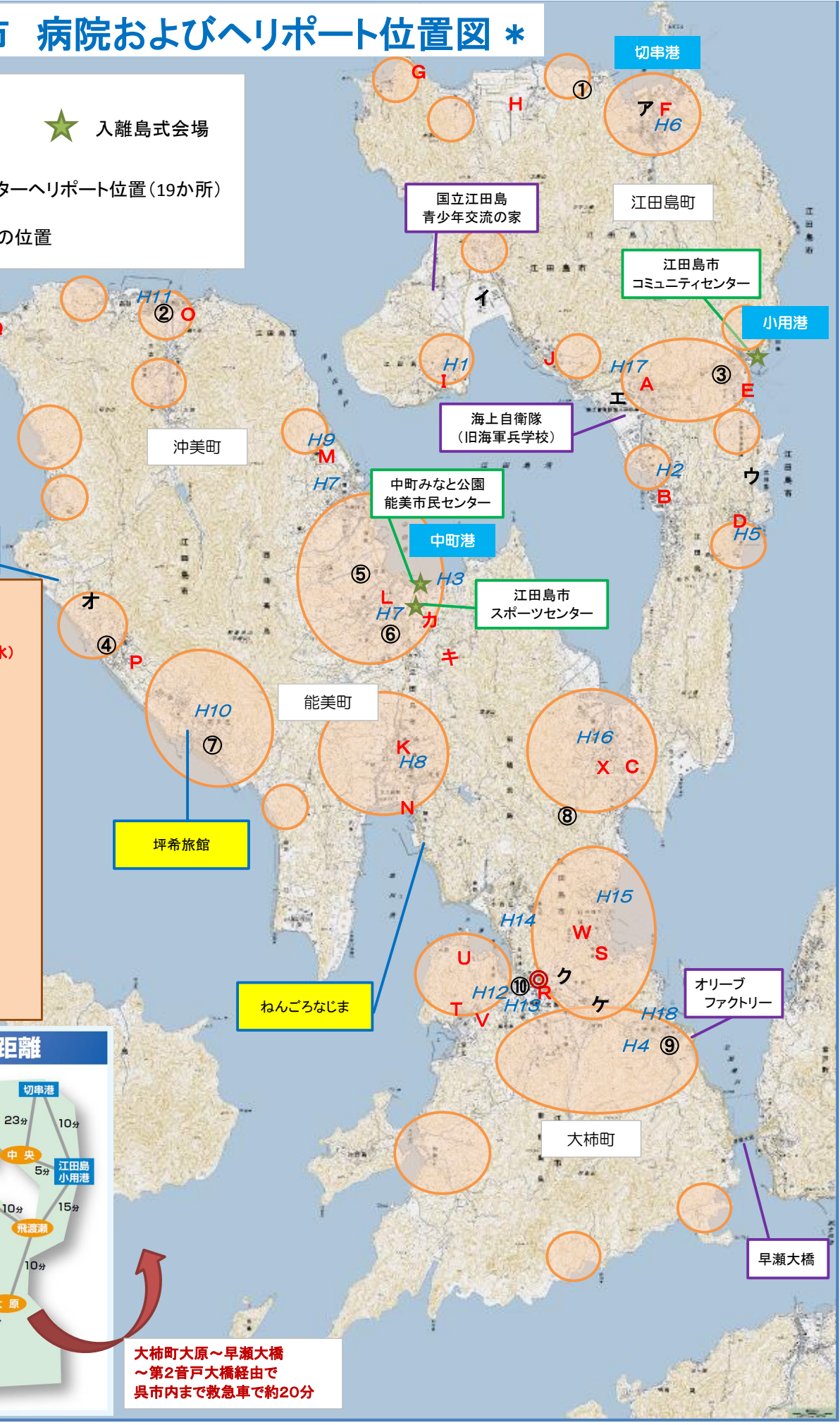
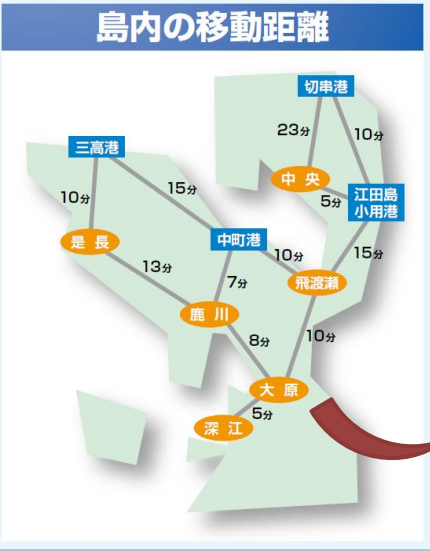
A～X 一時避難所の位置

ペンションわだ

(R1.12月現在)
民泊軒数：100軒
江田島町：30
大柿町：30
能美町：20
沖美町：20

Uminos Spa & Resort

- 【病院・診療所名】
- H1: 吉田病院
 - H2: 青木病院(土・月)
 - H3: 島の病院おおたに(火・水)
 - H4: 大君浜井病院(木・金)
 - H5: 秋月診療所
 - H6: 森藤医院
 - H7: 砂堀医院
 - H8: 川崎医院
 - H9: おおいし耳鼻咽喉科
 - H10: 梶川医院
 - H11: 長尾医院
 - H12: 深江長坂医院
 - H13: 大井医院
 - H14: 澤医院
 - H15: 芸南クリニック
 - H16: 大井内科医院
 - H17: 水口医院
 - H18: 幸田医院
- (H=ホスピタルの頭文字)
※名称赤字が夜間救急



救急車による緊急搬送について

江田島市内の病院には、麻酔医が常勤しておりません。

手術等で麻酔が必要な場合は、呉市へ救急車で搬送が必要となることになります。

(たまたま、島内で手術が予定されていて麻酔医がいる場合もあります。)

ドクターヘリ要請の流れ

① 基本的な流れは、通報があって、救急車到着。この間、遠いところでも約20分です。

② 救急救命士が、状況確認し、要請の可否（重篤か否か）を判断されます。

アナフィラキシー等による呼吸停止状態の場合、通報があった際にすぐドクターヘリを準備させる（上空待機の場合もある。）こともあります。

③ ドクターヘリを要請した場合、ドクターヘリが片道5分で到着します。（夜間飛行不可）

ヘリポート（ランデブーポイント：離着陸場所）は、救急車で島内どこからでも7分以内に辿り着けるよう19箇所にあります。

各町の分布〔江田島町：6 大柿町：5 能美町：4 沖美町：4〕

※ ドクターヘリは、防災ヘリと違いドクター（医者）を乗せてきます。つまり、到着してからすぐに処置が可能です。手術機材も搭載しており、移送するだけではありません。

大半がドクター2人と看護師1人で来るそうです。先生1人くらいなら同乗可能で、その外は、陸路（又は船）で病院へ向かうこととなります。

④ ドクターヘリの必要がなかった場合、島内に対応できる病院がないため、呉市の国立病院等へ搬送することになります。

移動時間は約40分です。救急車到着時間と併せて1時間ぐらいとなる見込みです。

※ エピペンは、救急隊も常備しています。

ア：切串小学校 イ：海自ヘリポート ウ：海自グランド

エ：米軍ヘリポート オ：鹿田公園 カ：能美運動公園

キ：能美中央運動公園駐車場 ク：大柿高校 ケ：大柿中学校

①タカノス交流広場 ②高祖埋立地 ③小用みなと公園

④サンビーチおきみ駐車場 ⑤中町港埋立地 ⑥能美中学 ⑦小田港

⑧江田島市総合運動公園駐車場 ⑨大君港駐車場 ⑩深江漁港